

事業番号	09 04 26	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	乳用牛群検定普及定着化事業			担当課	部局	農政部	
					課・局・室	園芸畜産課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			実施期間	S50 ~	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	3-3 活力と循環の信州経済の創出					
	施策展開	3-（1）経済構造の転換 ア 県内産業の競争力強化 （ウ）農業の競争力強化					

1 事業の概要

目指す姿	<p>○牛群検定を実施して乳量、乳質等に関するデータを活用した飼養管理を行い、乳量乳質の向上を図る酪農家を増やす。</p> <p>○種付け適期を把握した繁殖管理により、優秀な牛群づくりを効率的に進める。</p> <p>○牛群検定を実施している酪農家等に対して、検定成績の活用研修会等を実施して乳牛の能力向上を図る。</p>											
現状（予算編成時）	<p>○乳用牛群検定実施農家は102戸で、酪農家の28%程度となっている。頭数は約4,300頭で全頭数の35%であり、都府県平均の45%よりやや低い。</p> <p>○一方、飼料価格の高騰などから酪農家の生産性を高める努力がさらに必要で、その取組には牛群検定が欠かせない。</p> <p>○検定データは複雑多岐にわたるため成績データを活かしてきれていない場合が多い。</p>											
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 家畜改良増殖法により、国、県が積極的に取り組むこととされており、専門的技術を持った職員が情報分析等を実施して指導に当る必要がある。					・家畜改良増殖法					
成果目標・事業内容	① 成果目標（H28）											
	<p>○ 乳用牛群検定農家への情報提供と巡回指導の開催 延べ60戸以上</p> <p>○ 牛群検定情報の活用研修会の開催 年5回以上実施</p> <p>○ 乳用牛群検定の普及拡大 プラス3戸</p>											
	② 事業内容 (単位:千円)											
		項目	実施方法	H28実施内容	H27 (当初)	H28 (要求) (予算案)						
	牛群検定情報の分析加工と情報提供	直接	牛群検定普及定着のため、分析結果のわかりやすい加工と情報提供や牛検活用研修会を実施	439	439	439						
			合計	439	439	439						
事業コスト	区分(単位:千円)	26年度	27年度	28要求	28予算案	成果目標の達成状況						
	前年度繰越					項目	H26末	H27末 (見込)	H28		H29 目標	
	当初予算	439	439	439	439	技術改善巡回指導	延べ91戸	延べ60戸	延べ60戸	目標	成果	達成状況
	補正予算					活用研修会の開催	年6回	年5回	年5回			
	合計(A)	439	439	439	439	牛群検定農家の拡大	新規加入 1戸	新規加入 2戸	新規加入 3戸			
	一般財源	439	439	439	439							
	県債											
	国庫支出金											
	その他	0	0	0	0							
	決算額(B)	439										
概算人員数(人)	0.35	0.35	0.35	0.35								
概算人員費(C)	2,890	2,890	2,890	2,890								
概算事業費(B(A)+C)	3,329	3,329	3,329	3,329								
指摘事項等への対応	(指摘事項等)					(対応)						
要求からの主な変更点	要求どおり											